

まちづくりびとのつどいの場「サロン」の効果

一昨年からはじまり、先日第6回が開かれました「まちづくりびとサロン」の取り組みをご紹介します。「サロン」は、まちをよくしたいと思う市民、行政の方々の気軽な情報交換の場となっています。

☆まちづくりびとって何？

名古屋都市センターが主催する「地域のまちづくりびと養成講座」（毎年開催）に参加した方々、都市センターの助成を受けた団体の方々、行政の方々（有志）で構成されています。

「サロン」には、まちづくりびとだけではなく、ご友人を連れてきてくださる方や、ロコミで覗いてくださる方も増えてきました。参加者が広がりつつあります。

☆「サロン」ってどんなことするの？

不定期ですが、年に3回～4回、名古屋都市センターのサロン（普段はカフェになっています）で1時間半～2時間ほど開催します。

はじめに話題提供があり、その後は座談会で交流します。その話題提供は、まちづくりびとがしています。まちづくりびとの大学院生の発表や大学教授の報告というかたそうな話題から、経験者による助成金書類の書き方のポイント、講座の活用術まで、幅広い内容です。参加しているメンバーからのリクエストで決まります。

☆座談会の効果

提供された話題から、ノウハウやアイデアを得たりすることでご自分の活動にプラスになっているとご好評をいただいています。それだけでなく、その後の交流会にも効果が生まれています。雑談の中で

「こんなことしたい」「じゃあ、一緒にやってみようか」とか、

「こんなことできる人いませんか？」「少しならできるよ」といったマッチングが自然発生しています。

☆いろいろな立場の方が参加されると、思いもかけない効果が生まれてくるのでは？と期待できる取り組みとなってきました。

